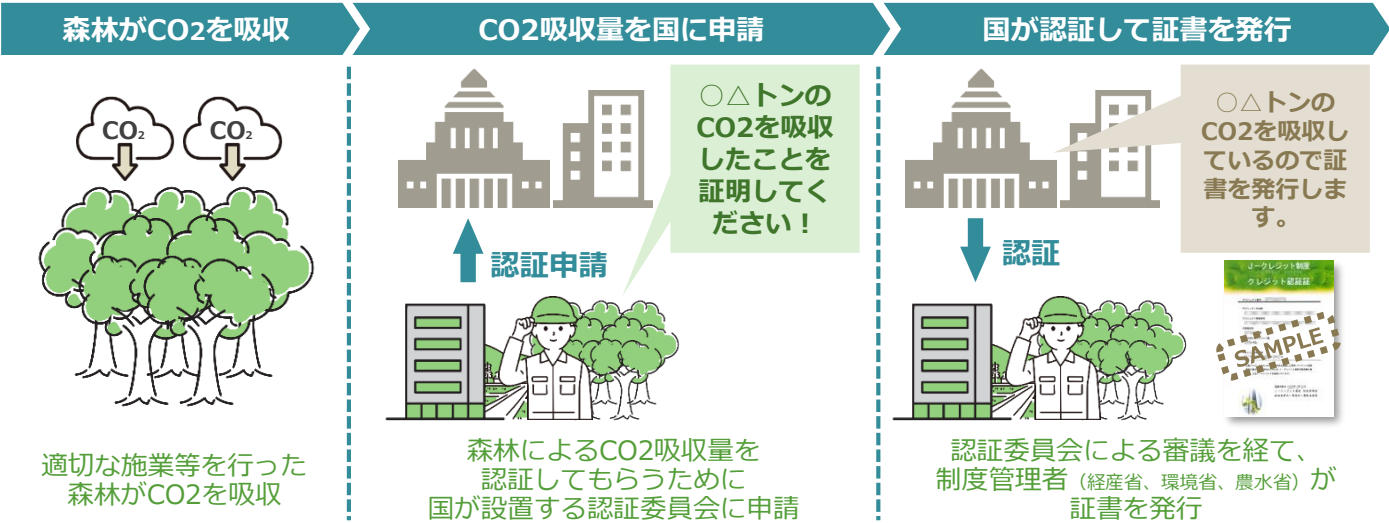


亀山市における森林経営管理制度の推進に向けたＪ－クレジット創出事業

- 本市では、令和元年度から**森林経営管理制度**により、森林所有者への意向調査、境界明確化、集積計画策定、森林整備を実施しています。
- 森林経営管理制度により森林所有者から森林の管理を受託し、本市で整備を進めている森林資源を活用したＪ－クレジット事業**を新たな歳入確保の取り組みとして行います。
- 本取り組みは、**本市の費用負担はなく、**Ｊ－クレジット創出・販売における各種費用をNTT西日本が負担し、**Ｊ－クレジット販売後にNTT西日本で販売収益の一部を本市に還元する成功報酬型**の事業スキームとなります。また、本取り組みは、NTT西日本と締結した「カーボンニュートラルなまち「健都かめやま」の構築に向けた連携協定」に基づきます。

① 森林資源を活用したＪ－クレジット制度の概要

- 間伐・植林などの適切な管理や施業を行った森林で吸収されたCO2量を国や民間機関等が認証する証書のことであり、日本国内の制度である「Ｊ－クレジット」制度は、各省庁が運営しています。



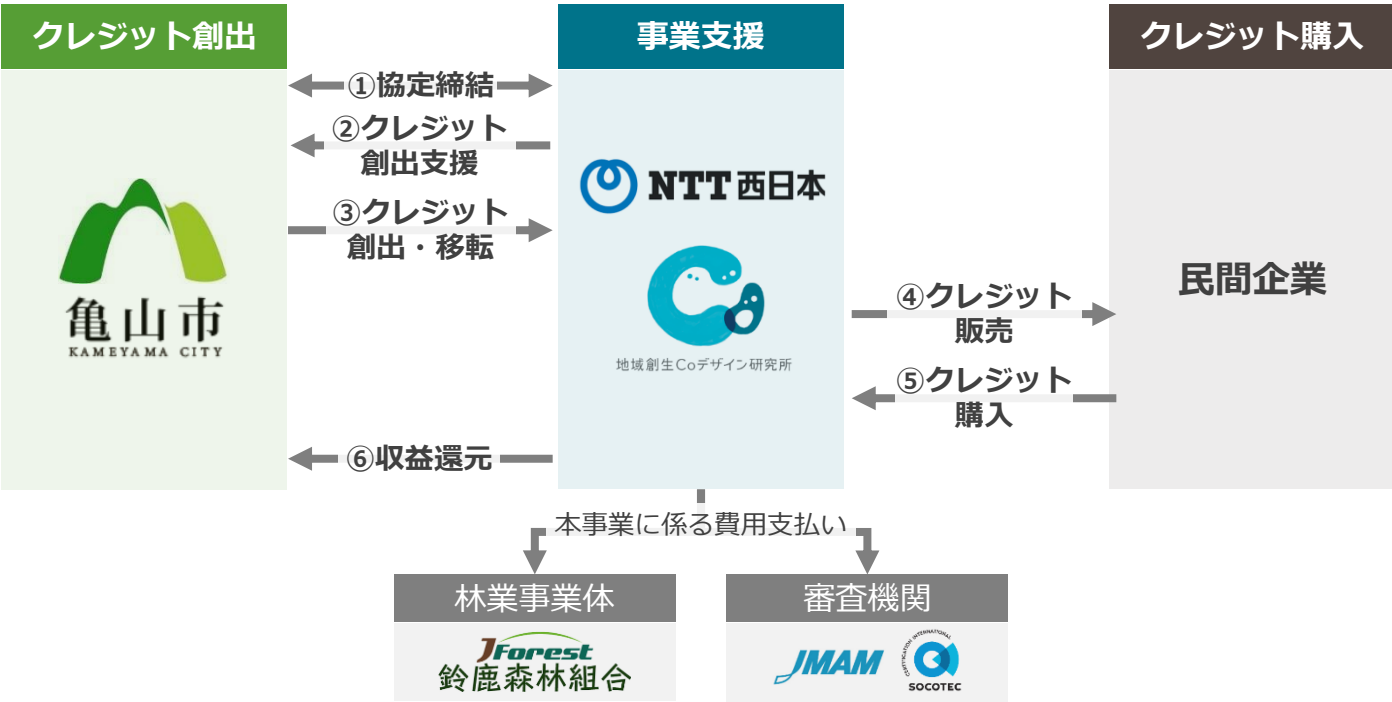
② 本市として費用の負担のないＪ－クレジット創出事業

- 本市として費用負担が発生せず、Ｊ－クレジット販売収入が得られたタイミングで本市とNTT西日本で収入を按分するモデル事業です。

モデル	Ｊ－クレジットにおけるプロセスと対応方法				
	プロジェクト登録	妥当性確認 審査	クレジット 認証	検証 審査	クレジット 販売
通常	業務委託で 実施	亀山市から 国に審査費を 支払い	業務委託で 実施	亀山市から 国に審査費を 支払い	業務委託で 実施
本事業	費用負担含めて、全プロセスをNTT西日本で実施後に、 Ｊ－クレジット販売収益の一部を亀山市に還元				

③ 本事業のスキームと全体概要

- 亀山市のメリット：森林整備を進めることで歳入が増える。
- NTT西日本のメリット：認証や販売を進めることで収益が増える。
- 民間企業のメリット：環境貢献企業としてのPR効果。企業評価の向上など。



- 対象森林**
 - 「森林経営管理制度」に基づいて、本市が森林経営管理を受託している個人所有林を活用。
- 契約概要**
 - 契約形態：協定書の締結
 - 契約期間：10年間（FY2024-2033）
- 事業概要**
 - 本市の予算：なし（事業実施に係る各種費用はNTT西日本で負担）